

科目名	専門演習 I B	
担当者	志賀 玲子 / SHIGA, Reiko	
科目情報	法律 / 必修 / 後期 / 演習 / 2 単位 / 3 年次	
科目概要	授業内容	キャリア開発理論をもとにした検査や個人ワーク、グループワークを行う。また、引き続き体験や実践、外部との交流の機会を設ける。そして、それらを生涯学習・キャリア教育の観点から振り返り、プレゼンテーションを行う。さらに、4年次のゼミで研究する自分のテーマを考える。
	到達目標	①キャリア開発に関するワークをもとに、意見や情報をシェアし、議論する中で、自分の言葉で自分の意見を筋道立てて述べる「論理的思考力」と「発信力」を向上させる。 ②ゼミ生同士が自己開示を楽しみつつ交流することで、社会生活で必須の「コミュニケーション力」を高める。 ③職場・地域・家庭生活について生涯学習の観点から意味づけし、体験をもとに就業観・人生観・地域観を醸成する。 ④就業力と生涯開発力を磨き、具体的な自分の進路選択にも備える。
授業計画	(1) オリエンテーション (2) キャリア開発に関するワーク等をもとに、議論する。 (3) " (4) " (5) " (6) " (7) " (8) " (9) " (10) " (11) " (12) 自己分析と業界研究を進め、各自のアクションプランを検証する。 (13) " (14) " (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・学んだ内容について、常に自己にひきつけて考察し、書きとめていくこと。
使用教材・参考文献	【教】香川正弘ほか編 『よくわかる生涯学習』 ミネルヴァ書房 2008年 【参】渡辺峻編著『大学生のためのキャリア開発入門』 中央経済社 2008年	
成績評価方法と基準	出席態度 (60%)、プレゼンテーション (20%)、レポート (20%) によって総合的に評価する。	
備考	懇親会やゼミ旅行など課外での活動も予定しているので、積極的な参加と、人との出会いを大事にして楽しむ姿勢を求める。また、ゼミ生の希望に沿って、様々な実践や交流の場を設けたいので、率先して提案してほしい。	